農地を利用する権利の設定の裁定申請

〇右

同

農地法

号外第八十八号

十月三十一日 (金曜日)

令和七年

#### ○右 ○右 台右 ○農地を利用する権利の設定の裁定申請………………… 出 公 目 同..... 同 同..... 先機関 告 次 (水産事務所) (西 北 農 林) (構造政策課)… | 同 同 同 同 同 同 : = : : = : : : : 九 Æ. 깯 四

申請に係る農地の利用の現況

耕作の事業に従事する者が不在となり、又は不在となることが確実と認められ

三 申請に係る農地についての申請者の利用計画の内容の詳細 裁定手続後に、農地中間管理機構から借受希望者に農地を貸し付ける。

四

希望する利用権の始期及び存続期間並びに借賃に相当する補償金の額

一七四の一○八	一七四の五三	農地の区分
令和八年三月二	○日○日	利用権の始期
年二〇	年二〇	期存 間続
八、000	三八、000	額(円) 借賃に相当する補償金の

# 申請に係る農地の所有者は、

知事に意見書を提出することができる。

Ŧī.

意見書の提出

提出期限 令和七年十一月十四日

2 提出先

青森県農林水産部構造政策課

3 記載事項

裁定の申請があったので、同条第二項において読み替えて準用する同法第三十八条第

農地中間管理機構から農地を利用する権利(以下「利用権」という。)の設定に関し

(昭和二十七年法律第二百二十九号) 第四十一条第一項後段の規定により、

一項の規定により公告する。

所の所在地並びに代表者の氏名 意見書の提出者の氏名及び住所 (法人にあっては、その名称及び主たる事務

青森県知事 宮 下 宗 郎

申請に係る農地の所在、 地番、 地目及び面積

〇五 八所 川	三五所川	
原市大字原子字紅葉一七四	原市大字原子字紅葉一七四	所在及び地番
畑	畑	地目
八五	1、四门	面積(平方メートル)

- 意見書の提出者の有する権利の種類及び内容
- 意見書の提出者の申請に係る農地の利用の状況及び利用計画
- ⑤見の趣旨及びその理由○ 意見書の提出者が申請に係る農地を現に耕作の目的に供していない理由

、その他参考となるべき事項

農地を利用する権利の設定の裁定申請

農地中間管理機構から農地を利用する権利

裁定の申請があったので、同条第二項において読み替えて準用する同法第三十八条第

(以下「利用権」という。)の設定に関し

農地法(昭和二十七年法律第二百二十九号)第四十一条第一項後段の規定により、農土を不戸でを本系の言気の表気の言

令和七年十月三十一日

項の規定により公告する。

青森県知事 宮 下 宗一

郎

地番、

地目及び面積

申請に係る農地の所在、

八南 の津	
四軽郡	所
藤崎町	在
大字	及
子藤	び
大字藤越字東	地
_	番
本木九	
畑	地
УШ	目
七三七	面積(平方メートル)

申請に係る農地の利用の現況

耕作の事業に従事する者が不在となり、又は不在となることが確実と認められ

三 申請に係る農地についての申請者の利用計画の内容の詳細

四 希望する利用権の始期及び存続期間並びに借賃に相当する補償金の額裁定手続後に、農地中間管理機構から借受希望者に農地を貸し付ける。

0	二〇年	令和八年四月一日
借賃に相当する補償金の額(円)	存続期間	利用権の始期

五 意見書の提出

申請に係る農地の所有者は、知事に意見書を提出することができる。

1 提出期限

令和七年十一月十四日

提出先

青森県農林水産部構造政策課

3 記載事項

□ 意見書の提出者の氏名及び住所(法人にあっては、その名称及び主たる事務

- ) 意見書の提出者の有する権利の種類及び内容所の所在地並びに代表者の氏名)
- 三 意見書の提出者の申請に係る農地の利用の状況及び利用計画

四 意見書の提出者が申請に係る農地を現に耕作の目的に供していない理由

- 五 意見の趣旨及びその理由
- 〉 その他参考となるべき事項

裁定の申請があったので、同条第二項において読み替えて準用する同法第三十八条第農地中間管理機構から農地を利用する権利(以下「利用権」という。)の設定に関し農地法(昭和二十七年法律第二百二十九号)第四十一条第一項後段の規定により、農地を利用する権利の設定の裁定申請

令和七年十月三十一日

項の規定により公告する。

青森県知事 宮 下 宗一

郎

申請に係る農地の所在、地番、地目及び面積

九	田	弘前市大字前坂字赤井二七七
面積(平方メートル)	地目	所在及び地番

二 申請に係る農地の利用の現況

耕作の事業に従事する者が不在となり、又は不在となることが確実と認められ

項の規定により公告する。

る。

三 申請に係る農地についての申請者の利用計画の内容の詳細 裁定手続後に、 農地中間管理機構から借受希望者に農地を貸し付ける。

希望する利用権の始期及び存続期間並びに借賃に相当する補償金の額

四

	令和八年四月一日         五年
存続期間 借賃に相当する補償金の額(円)	利用権の始期

#### Ŧi. 意見書の提出

申請に係る農地の所有者は、 知事に意見書を提出することができる。

#### 令和七年十一月十四日 提出期限

提出先

青森県農林水産部構造政策課

2

#### 3 記載事項

所の所在地並びに代表者の氏名 意見書の提出者の氏名及び住所 (法人にあっては、その名称及び主たる事務

- 意見書の提出者の有する権利の種類及び内容
- 意見書の提出者の申請に係る農地の利用の状況及び利用計画

 $(\overline{=})$ 

- 意見書の提出者が申請に係る農地を現に耕作の目的に供していない理由
- 意見の趣旨及びその理由

 $(\overline{H})$  $(\underline{\square})$ 

その他参考となるべき事項

農地を利用する権利の設定の裁定申請 

農地中間管理機構から農地を利用する権利(以下「利用権」という。)の設定に関し 裁定の申請があったので、同条第二項において読み替えて準用する同法第三十八条第 農地法(昭和二十七年法律第二百二十九号)第四十一条第一項後段の規定により、

令和七年十月三十一日

青森県知事 宮 下 宗 郎

申請に係る農地の所在、 地番、 地目及び面積

1110	H	弘前市大字前坂字船山三〇の二
面積(平方メートル)	地目	所在及び地番

申請に係る農地の利用の現況

耕作の事業に従事する者が不在となり、又は不在となることが確実と認められ

三

申請に係る農地についての申請者の利用計画の内容の詳細 裁定手続後に、農地中間管理機構から借受希望者に農地を貸し付ける。

四 希望する利用権の始期及び存続期間並びに借賃に相当する補償金の額

令和八年四月一日	利用権の始期
一〇年	存続期間
九、〇〇〇	借賃に相当する補償金の額(円)

Ŧī. 意見書の提出

申請に係る農地の所有者は、

知事に意見書を提出することができる。

1 提出期限

令和七年十一月十四日

2 提出先

青森県農林水産部構造政策課

3 記載事項

所の所在地並びに代表者の氏名) 意見書の提出者の氏名及び住所 (法人にあっては、その名称及び主たる事務

意見書の提出者の有する権利の種類及び内容

意見書の提出者の申請に係る農地の利用の状況及び利用計画

意見書の提出者が申請に係る農地を現に耕作の目的に供していない理由

- (<u>FL</u>) 意見の趣旨及びその理由
- その他参考となるべき事項

# 農地を利用する権利の設定の裁定申請

裁定の申請があったので、同条第二項において読み替えて準用する同法第三十八条第 農地中間管理機構から農地を利用する権利(以下「利用権」という。)の設定に関し 一項の規定により公告する。 農地法(昭和二十七年法律第二百二十九号)第四十一条第一項後段の規定により、

令和七年十月三十一日

青森県知事 宮 下 宗 郎

申請に係る農地の所在、 地番、 地目及び面積

_		
	弘前市大字高杉字山下三四二の一三三	所在及び地番
	畑	地目
	二九四	面積(平方メートル)

申請に係る農地の利用の現況

青

耕作の事業に従事する者が不在となり、又は不在となることが確実と認められ

申請に係る農地についての申請者の利用計画の内容の詳細

希望する利用権の始期及び存続期間並びに借賃に相当する補償金の額 裁定手続後に、農地中間管理機構から借受希望者に農地を貸し付ける。

四

令和八年四月一日	利用権の始期
二年	存続期間
四、六〇〇	借賃に相当する補償金の額(円)

Ŧi. 意見書の提出

申請に係る農地の所有者は、知事に意見書を提出することができる。

1 提出期限

2

青森県農林水産部構造政策課

3 記載事項

- 所の所在地並びに代表者の氏名) 意見書の提出者の氏名及び住所(法人にあっては、その名称及び主たる事務
- 意見書の提出者の有する権利の種類及び内容
- 意見書の提出者の申請に係る農地の利用の状況及び利用計画
- 意見書の提出者が申請に係る農地を現に耕作の目的に供していない理由
- 意見の趣旨及びその理由

 $(\overline{H})$ (<u>PU</u>)  $(\overline{\underline{\phantom{A}}})$ 

その他参考となるべき事項

農地を利用する権利の設定の裁定申請

農地中間管理機構から農地を利用する権利(以下「利用権」という。)の設定に関し 裁定の申請があったので、同条第二項において読み替えて準用する同法第三十八条第 項の規定により公告する。 農地法(昭和二十七年法律第二百二十九号)第四十一条第一項後段の規定により、

令和七年十月三十一日

青森県知事 宮 下 宗 郎

申請に係る農地の所在、 地番、地目及び面積

	田	弘前市大字高杉字長谷野二七一
面積(平方メートル)	地目	所在及び地番

申請に係る農地の利用の現況 耕作の事業に従事する者が不在となり、又は不在となることが確実と認められ

三 申請に係る農地についての申請者の利用計画の内容の詳細 裁定手続後に、農地中間管理機構から借受希望者に農地を貸し付ける。

四 希望する利用権の始期及び存続期間並びに借賃に相当する補償金の額

令和八年四月一日	<b>利月村の女</b> 具
年	<b>不</b> 糸其間
一六、000	信仰の本当では本何会の客(日)

## 五 意見書の提出

申請に係る農地の所有者は、知事に意見書を提出することができる。

### 1 提出期限

令和七年十一月十四日

2

提出先

### 3 記載事項

青森県農林水産部構造政策課

# 所の所在地並びに代表者の氏名)

意見書の提出者の氏名及び住所

(法人にあっては、その名称及び主たる事務

二 意見書の提出者の有する権利の種類及び内容

□ 意見書の提出者の申請に係る農地の利用の状況及び利用計画

◎ 意見書の提出者が申請に係る農地を現に耕作の目的に供していない理由

# 五 意見の趣旨及びその理由

く その他参考となるべき事項

# 農地を利用する権利の設定の裁定申請

裁定の申請があったので、同条第二項において読み替えて準用する同法第三十八条第農地中間管理機構から農地を利用する権利(以下「利用権」という。)の設定に関し農地法(昭和二十七年法律第二百二十九号)第四十一条第一項後段の規定により、

令和七年十月三十一日

項の規定により公告する。

青森県知事 宮 下 宗

郎

申請に係る農地の所在、地番、地目及び面積

四	所在及び地番
畑	地目
九一	面積(平方メートル)

七

# 申請に係る農地の利用の現況

耕作の事業に従事する者が不在となり、又は不在となることが確実と認められ

#### る。 。

三 申請に係る農地についての申請者の利用計画の内容の詳細

裁定手続後に、農地中間管理機構から借受希望者に農地を貸し付ける。

希望する利用権の始期及び存続期間並びに借賃に相当する補償金の額

四

令和八年四月一日	利用権の始期
五年	存続期間
三三、五〇〇	借賃に相当する補償金の額(円)

## 五 意見書の提出

申請に係る農地の所有者は、知事に意見書を提出することができる。

### 1 提出期限

令和七年十一月十四日

提出先

青森県農林水産部構造政策課

### 記載事項

所の所在地並びに代表者の氏名) 意見書の提出者の氏名及び住所(法人にあっては、その名称及び主たる事務

- □ 意見書の提出者の有する権利の種類及び内容
- 三 意見書の提出者の申請に係る農地の利用の状況及び利用計画
- 意見書の提出者が申請に係る農地を現に耕作の目的に供していない理由
- 五 意見の趣旨及びその理由

(四)

パ その他参考となるべき事項

# 農用地利用集積等促進計画の認可

同条第七項の規定により当該農用地利用集積等促進計画を次のとおり公告する。項の規定により、農用地利用集積等促進計画を令和七年十月三十一日認可したので、農地中間管理事業の推進に関する法律(平成二十五年法律第百一号)第十八条第一

令和七年十月三十一日

青森県知事 宮 下 宗一郎

# ○農用地利用集積等促進計画(貸借·一括方式)

中村健造	鈴木 哲也	葛西 孝昭	土土	上一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	久保田 明則	三上 信雄	農事組合法人 中央地区農作 業受託組合	農事組合法人 中央地区農作 業受託組合	株式会社黄金 崎農場	氏名又は名称	賃借権の設気
八戸市	南津軽郡田舎館村	南津軽郡田舎館村	南津軽郡大鰐町	南津軽郡大鰐町	南津軽郡藤崎町	中津軽郡西目屋 村	弘前市	弘前市	つがる市	住所又は所在地	賃借権の設定等を受ける者
八戸市	南津軽郡 田舎館村	南津軽郡 田舎館村	南津軽郡 大鰐町	南津軽郡 大鰐町	南津軽郡藤崎町	弘前市	弘前市	弘前市	弘前市	市町村	賃
八盛	高緬	大根子	八幡館	八幡館	中側	中	新里	新里	十腰内	大字	賃借権の設定等を受ける土地
中砂子	石盛	首元	泉田	泉田	早稲田	山下	中樋田	中樋田	野中	李	定等を受
5番23	36番	55番	92番	91番	1番1	8番1	134番5	134番8	445番2	番地	ける土地
ほか1 筆	ほか15 筆	ほか 2 筆			ほか2 筆						

															_	_
佐藤	本土	本土	本干	上村	谷川	谷川	谷川	谷川	株式会社ア リホープ	株式会社、 リホープ	株式会社 リホープ	株式会社 リホープ	株式会社 リホープ	株式会社 リホープ	株式会社、 リホープ	株式会社ア リホープ
井	励子	励子	一位	勇人	華雄	幸雄	幸雄	華雄	社アグプ	社アグププ	社アグ プ	社アグ プ	社アグプ	社アグ プ	社アグ プ	社アグプ
三戸郡新郷村	三戸郡新郷村	三戸郡新郷村	三戸郡新郷村	八戸市	八戸市	八戸市	八戸市	八戸市	平川市	平川市	平川市	平川市	平川市	平川市	平川市	平川市
三戸郡新郷村	三戸郡新郷村	三戸郡新 郷村	三戸郡新 郷村	八戸市	八戸市	八戸市	八戸市	八戸市	八戸市	八戸市	八戸市	八戸市	八戸市	八戸市	八戸市	八戸市
西越	中未	戸来	戸来	尻内町	唐 大 宗 島 守	南 学 島 守 島 守	南郷大字島守	唐	南郷大字中野	南郷大 字中野	南郷大 字中野	南郷大 字中野	南鄉大字中野	南郷大 字中野	南郷大 字中野	南鄉大字中野
小間沢	西沢口	金ケ沢下モ平	金ケ沢 下モ平	上根市	駒坂	小山田	駒坂	平石	半堂森	下平	志民長 根	志民長 根	狐森	上葭平	兎口	兎口
106番	34番1	29番	31番2	51番1	42番	30番1	44番1	9番1	27番	1番13	23番14	17番	1番1	34番	6番1の うち	5番1
					ほか2 筆		ほか1 筆		ほか2 筆			ほか1 筆	ほか 4 筆	ほか5 筆	ほか2 筆	ほか2 筆

小山田 秀雄	川上 茂	川上 茂	十和田アグリ 株式会社	坂本 譲太	成田 安樹	株式会社山龍 農建										
十和田市	十和田市	十和田市	十和田市	北津軽郡中泊町	弘前市	西津軽郡鰺ケ沢町	西津軽郡鰺ケ沢 町	西津軽郡鰺ケ沢 町	西津軽郡鰺ケ沢 町	西津軽郡鰺ケ沢町	西津軽郡鰺ケ沢 町	西津軽郡鰺ケ沢 町	西津軽郡鰺ケ沢町	西津軽郡鰺ケ沢 町	西津軽郡鰺ケ沢 町	西津軽郡鰺ケ沢 町
十和田市	十和田市	十和田市	十和田市	北津軽郡 中泊町	北津軽郡 鶴田町	西津軽郡 鰺ケ沢町										
相坂	米田	米田	相坂	田茂木	鶴田	中村町										
土	小林	家平下	小林	枯泊	小泉	上山/	上山ノ	中清水崎	<b>ド山ノ</b>	中清水	上山ノ	上山/	上山/	上山ノ	下清水崎	下清水
408番1	191番	2番	454番1	3135番 1	279番1 のうち	22番1	29番	2番1	32番	50番	32番	25番3	34番7	21番1	54番1	53番4
	ほか10 筆	ほか10 筆	ほか3	ほか8		ほか5	ほか4 筆	ほか3 筆	ほか 1 筆	ほか2 筆	ほか3 筆	ほか1 筆	ほか 1 筆	ほか6 筆	ほか2 筆	

	158番8 のうち	声		上北郡七	上北郡七戸町	山田清志
	26番20	中庫番		上北郡七	上北郡七戸町	附田豊
はか	87番1	蟹田		上北郡野 辺地町	上北郡野辺地町	古林 睦弘
	60番	上野	三沢	三沢市	三沢市	ジョイント・ ファーム株式 会社
	3番1	北山	三沢	三沢市	三沢市	石ケ森 利勝
ほか 1 筆	1944番	淋代平	三沢	三沢市	三沢市	ジョイント・ ファーム株式 会社
	1938番 1	淋代平	三沢	三沢市	三沢市	ジョイント・ ファーム株式 会社
は筆	1559番	淋代平	三沢	三沢市	三沢市	新堂 康成
を到	2188番 1	淋代平	三沢	三沢市	三沢市	山本 定光
	6796番 1	庭構	三沢	三沢市	三沢市	川嶋 美智子
は筆	101番1 054	戸崎	三沢	三沢市	三沢市	ジョイント・ ファーム株式 会社
	116番1 806	淋代平	三沢	三沢市	三沢市	ジョイント・ ファーム株式 会社
を到	116番1 818	淋代平	三沢	三沢市	三沢市	株式会社サウ ザンドリーフ
	368番1	H.T.	日傾	三沢市	三沢市	馬場 節夫
はか	94番21 0	堀口	三沢	三沢市	十和田市	赤坂 文子

坂本	秋元	氏名入	賃借
久直	德則	氏名又は名称	<b>青権の設</b> 気
八戸市	平川市	住所又は所在地	賃借権の設定等を受ける者
八戸市	平川市	市町村	賃
市川町	柏木町	大字	賃借権の設定等を受ける土地
新堀	<b>広田</b>	华	定等を受
番06	136番	番地	ける土地
	ほか15 筆		

		溢		溢	赦	П	πĻ	*	計	HP7		9
太田	東會	演谷	演谷	濵谷	落田	土	古里	杉山	· 一	林農	田	久保
雅樹	喜美男	和恵	和恵	和恵	皷一	敏幸	敏幸	和雄	敏幸	小林農事株式 会社	<del>-</del> <del>*</del>	戍
上北郡横浜町	上北郡横浜町	上北郡横浜町	上北郡横浜町	上北郡横浜町	上北郡六戸町	上北郡六戸町	上北郡六戸町	上北郡六戸町	上北郡七戸町	上北郡七戸町	上北郡七戸町	上北郡七戸町
上北郡横浜町	上北郡横 浜町	上北郡横 浜町	上北郡横 浜町	上北郡横 浜町	上北郡六 戸町	上北郡六 戸町	上北郡六 戸町	上北郡六 戸町	上北郡七 戸町	上北郡七 戸町	上北郡七 戸町	上北郡七 戸町
					犬落瀬	折茂	折茂	犬落瀬				
稲荷平	太郎須 田	林尻	林尻	稲荷平	坪毛沢	今熊	今熊	道川塢	野崎狐 久保	倉岡	西野	中田
308番1	32番27 5	55番1	186番	202番	25番88	328番1	1827番 1	68番1	139番1	185番2	53番1	29番4
(まか 1 筆	ほか1 筆				ほか2 筆	ほか5	ほか1 筆		ほか1 筆		ほか2 筆	ほか3 筆

ジョイント・ファーム株式 会社	ジョイント・ファーム株式 会社	ジョイント・ ファーム株式 会社	ジョイント・ファーム株式 会社	ジョイント・ファーム株式 会社	ジョイント・ファーム株式 会社	ジョイント・ ファーム株式 会社	ジョイント・ファーム株式会社	ジョイント・ファーム株式 会社	ジョイント・ ファーム株式 会社	ジョイント・ファーム株式会社	ジョイント・ ファーム株式 会社
三沢市	三沢市	三沢市	三沢市	三沢市	三沢市	三沢市	三沢市	三沢市	三沢市	三沢市	三沢市
三沢市	三沢市	三沢市	三沢市	三沢市	三沢市	三沢市	三沢市	三沢市	三沢市	三沢市	三沢市
三沢	三沢	三沢	三沢	三沢	三沢	三沢	三沢	三沢	三沢	三沢	三沢
戸崎	淋代平	戸崎	淋代平	淋代平	淋代平	淋代平	淋代平	淋代平	淋代平	戸	淋代平
101番1 089	116番2 017	101番1 052	116番1 791	116番1 793	116番1 797	116番1 885	1950番 1	1998番	1939番 1	101番1 097	116番1 789
ほか 1 筆	ほか 1 筆	ほか2 筆	ほか 1 筆	ほか 1 筆	ほか 2 筆	ほか 1 筆					ほか 1 筆

ジョイント・ ファーム株式 三沢市 三沢 上野 会社	ジョイント・ ファーム株式 三沢市 三沢市 三沢 上野	ジョイント・ ファーム株式 三沢市 三沢 淋代 <sup>3</sup> 会社	ジョイント・ ファーム株式 三沢市 三沢 戸崎 会社	ジョイント・ ファーム株式 三沢市 三沢 戸崎会社
上野	上野	淋代平	一一点	戸崎
66番	122番	116番1 958	101番1 160	101番1 164
ほか 1 筆	ほか1 筆	ほか2 筆	ほか 1 筆	

## 出先機

関

# 土地改良区の定款変更の認可

より公告する。 鶴田土地改良区の定款の変更を令和七年十月三日認可したので、同条第三項の規定に進田土地改良法(昭和二十四年法律第百九十五号)第三十条第二項の規定により、枝川

令和七年十月三十一日

青森県西北農林水産事務所長

土地改良区の定款変更の認可

豊

澤

順

造

土地改良法(昭和二十四年法律第百九十五号)第三十条第二項の規定により、屏風

り公告する。

山土地改良区の定款の変更を令和七年十月三日認可したので、同条第三項の規定によ

令和七年十月三十一日

日

青森県西北農林水産事務所長

豊

澤

順

造

青森市長島一丁目一番一号 (発行所・発行人)

東 奥 印 刷 株 式 会 社(印刷所・販売人)

社 定価小□一枚ニ付二十一円七十銭毎週月・水・金曜日発行